

中川村地球温暖化対策推進協議会だより

中川村地球温暖化対策推進協議会

全公共施設 に 村内産CO₂フリー電力

～実行計画(事務事業編)の目標を4年前倒して達成～

中川村では2026年1月、飯田まちづくり電力株式会社(飯田市・原勉社長)と包括連携協定を締結、村の地球温暖化対策を協力して進めていくことになりました。

これに基づいて、飯田まちづくり電力が購入する長野県企業局の四徳発電所(水力・1,800kW)で発電された電力を村内の需要家に向けて供給していただきます。

村の地球温暖化対策実行計画では2030年までに55%以上削減(2013年度比)するという目標を掲げていますが、全公共施設で四徳発電所からのCO₂フリー電力を使用することで4年前倒して2026年度中に約75%の削減を達成できる見込みとなりました。

県企業局・四徳発電所(水力)

↓ 電力の卸売

飯田まちづくり電力(株)

↓ 電力の供給

村内**公共施設・事業者等**

二酸化炭素排出量(事務事業編)



ただ、役場の業務以外の区域施策編については、2030年までの目標(排出62%減/2013年比)を達成できる見込みは立っておらず、人口減少による自然減少分を除き約7000トン削減する必要があります。

家庭や事業所などでの取り組みについて、一層のペースアップが必要な状況です。

また村内の事業者さんを中心に、再生可能エネルギーの事業体を3月までに設立する予定になっています。設立される事業体も、村や飯田まちづくり電力と協力し、村内での再生可能エネルギー開発や利用の拡大、脱炭素施策や地域課題の解決に向けて努力していきます。

南向発電所のCO₂フリーでんきが
ふるさと納税の返礼品に

*中部電力ミライズエリア限定です



令和8年度に実施予定の

カーボンニュートラル関連事業

令和8年度予算案では、2050年までのカーボンニュートラル達成に向けた以下のような施策が予定されています。審議の状況によっては内容が変更される場合がありますので、ご注意ください。

商工事業者 省エネルギー設備等 導入促進事業補助金 継続

(商工観光係 ㊦96-0958)

概要: 村内商工業者が行う省エネルギー設備等の導入に対する補助

対象: 省エネルギー化を主目的とする太陽光発電システム等の再生可能エネルギー設備
(売電を目的とするものは対象となりません)

LED照明その他の建築設備であって、省エネルギー効果の高いもの

補助率: 対象経費の10分の2(上限50万円)

森のエネルギー推進事業補助金 継続

(耕地林務係 ㊦88-3042)

概要: 薪を燃料とするストーブ、暖炉、ボイラーなどの住宅等への設置に対する補助

対象: 薪ストーブ、暖炉、ボイラー

- ・ 対象経費の2分の1以内(上限10万円)

補助率: ペレットストーブ

対象経費の10分の10以内(上限10万円)

既存住宅エネルギー自立化補助金 増額

(環境係 ㊦88-3051)

概要: 県による「クルマとつなぐ屋根ソーラー補助金」に対する上乗せ補助

対象: 既存住宅へのV2Hシステム、蓄電池、太陽光パネルの設置
(太陽光パネルのみの設置は対象となりません)

補助額: 最大80万円(県40万円+村40万円)

*これまで県の2分の1だった村の補助額を、県と同額にします

太陽熱利用機器等導入促進事業 新規

(環境係 ㊦88-3051)

概要: 太陽熱を利用する機器の設置に対する補助

対象: 太陽熱温水器

補助率: 対象経費の3分の1以内(上限20万円)